

衣更えをして、秋の深まりを待つばかりの今日この頃
皆様いかがお過ごしでしょうか？



工事状況

躯体工事

現在、PCa工法による躯体工事を行っています。
1フロアを東西二つの工区に分割して順番に躯体を
組み立てています。9月末の時点で29階の柱～
30階床と梁の施工をしており、今月には上棟予定
です。

仕上げ工事

壁と天井の石膏ボードが張れたところから
クロスを貼りキッチンセット等の家具を設置
していきます。その後、床のフローリングを
張り上げていきます。



▼現場全景



▼30階床スラブ配筋状況



▼5階住戸内仕上状況



▼3階自家発電気室発電機設置状況



建築豆知識

木工事

住戸内の間仕切壁および天井の下地組にはLVL（laminated veneer lumber）と呼ばれる単板積層材を用います。壁・天井共に約30cm間隔でLVLを組んで、その上に石膏ボードを張ります。
また、手摺設置箇所など荷重がかかる部分の下地には12mm厚の針葉樹合板（F☆☆☆☆）を用いて補強します。

